

平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月31日

上場会社名 エレマテック株式会社

上場取引所 東

コード番号 2715 URL <http://www.ematec.com>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 櫻井 恵

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長執行役員 (氏名) 磯上 篤生 TEL 03-3454-3526

四半期報告書提出予定日 平成26年1月31日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	108,469	6.0	4,107	8.3	4,378	10.5	3,017	24.7
25年3月期第3四半期	102,288	15.4	3,791	11.0	3,961	19.5	2,420	24.5

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 4,203百万円 (60.9%) 25年3月期第3四半期 2,611百万円 (90.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	147.39	—
25年3月期第3四半期	118.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭		円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	76,154	—	35,740	—	46.6	1,734.42	—
25年3月期	66,579	—	32,683	—	48.8	1,587.27	—

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 35,509百万円 25年3月期 32,497百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	15.00	—	29.00	44.00
26年3月期	—	27.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	142,000	9.7	5,000	20.5	5,125	8.4	3,550	18.4	173.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	21,152,473 株	25年3月期	21,152,473 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	679,198 株	25年3月期	679,011 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	20,473,367 株	25年3月期3Q	20,473,462 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11
4. 補足情報	11
海外売上高	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、米国等の海外経済の緩やかな回復に円安効果も加わり、景気は持ち直しを経て緩やかに回復を続けました。

エレクトロニクス業界におきましては、買い替え需要と省エネ志向を背景として、エアコン等の白物家電の販売が好調でした。また、パソコンの販売はウィンドウズXPの保守終了を控えた法人のリプレース需要が堅調で、携帯電話はスマートフォンの販売が好調でした。なお、電子部品等の生産もスマートフォン向けを中心に堅調に推移しました。

このような状況のなか、当社グループは、スマートフォン等情報機器端末関連の部材に注力した販売活動に努めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比6.0%増の1,084億69百万円となりました。

利益面につきましては、多様なスペックイン活動の成果により売上総利益も増加し、営業利益は、前年同期比8.3%増の41億7百万円となりました。

経常利益は、営業利益が増加し為替差益も計上したことから、前年同期比10.5%増の43億78百万円となりました。

税金等調整前四半期純利益は、経常利益が増加したことから、前年同期比18.4%増の43億78百万円となり、四半期純利益は、前年同期比24.7%増の30億17百万円となりました。

なお、当第3四半期連結累計期間の売上高、営業利益、経常利益及び四半期純利益は、いずれも第3四半期の業績としては、過去最高を更新しました。

当社グループの報告セグメントを基にした、当第3四半期連結累計期間における地域別販売状況（セグメント間取引の相殺消去前）の概要は、以下のとおりであります。

(日本)

売上高は、「電気材料」の販売が増加したことから、前年同期比1.1%増の845億45百万円となりました。営業利益は、前年同期比30.0%減の16億54百万円となりました。

(中国)

売上高は、「電気材料」の販売が増加したことから、前年同期比21.6%増の431億18百万円となりました。営業利益は、前年同期比92.9%増の17億66百万円となりました。

(その他アジア)

売上高は、「電気材料」の販売が増加したことから、前年同期比38.5%増の178億72百万円となりました。営業利益は、前年同期比6.5%増の3億43百万円となりました。

(欧米)

売上高は、「電子部品」の販売が増加したことから、前年同期比41.0%増の26億62百万円となりました。営業利益は、前年同期比55.7%増の75百万円となりました。

また、当社グループの当第3四半期連結累計期間における商品区分別販売状況の概要は、以下のとおりであります。

(電気材料)

スマートフォン等情報機器端末関連のディスプレイ部品・材料の販売が増加した結果、売上高は前年同期比15.2%増の668億46百万円となりました。

(電子部品)

自動車用等の電気部品の販売が増加した結果、売上高は前年同期比6.3%増の198億36百万円となりました。

(機構部品)

アミューズメント用等の機構部品の販売が減少した結果、売上高は前年同期比28.3%減の115億8百万円となりました。

(その他)

スマートフォン用等の関連部材の販売が増加した結果、売上高は前年同期比7.6%増の102億78百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比14.4%増の761億54百万円となりました。

流動資産は、「現金及び預金」及び「受取手形及び売掛金」が増加したこと等により、前連結会計年度末比15.4%増の709億89百万円となりました。

固定資産は、「投資有価証券」が増加したこと等により、前連結会計年度末比1.6%増の51億65百万円となりました。

流動負債は、「未払法人税等」が減少したものの、「支払手形及び買掛金」が増加したこと等により、前連結会計年度末比19.4%増の402億71百万円となりました。

固定負債は、「その他固定負債」が減少したこと等により、前連結会計年度末比20.1%減の1億43百万円となりました。

純資産は、「利益剰余金」及び「為替換算調整勘定」が増加したこと等により、前連結会計年度末比9.4%増の357億40百万円となり、自己資本比率は、46.6%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期連結会計期間末は、前連結会計年度末と比べ、現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）が13億56百万円増加し、141億49百万円となりました。

営業活動により獲得されたキャッシュ・フローは、18億30百万円となりました。主な要因としましては、税金等調整前四半期純利益が43億78百万円、売上債権の増加による資金流出が57億39百万円、仕入債務の増加による資金獲得が49億11百万円、法人税等の支払による資金流出が19億20百万円であります。

投資活動により使用されたキャッシュ・フローは、2億72百万円となりました。主な要因としましては、有形固定資産の取得による資金流出が1億2百万円、無形固定資産の取得による資金流出が1億4百万円であります。

財務活動により使用されたキャッシュ・フローは、10億59百万円となりました。主な要因としましては、配当金の支払による資金流出が11億39百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当連結会計年度の連結業績予想につきましては、平成25年10月30日公表の連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社は、従来、定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）は定額法）によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

当社の有形固定資産は、拠点の建物設備や備品が大半を占めており、使用状況及び修繕状況を見直した結果、その投資の効果や収益への貢献度合いは平均的かつ安定的に発現すると見込まれます。当社は、定額法への変更を行うことにより、減価償却費を耐用年数にわたって均等配分することで、期間損益をより適正に表すものと判断いたしました。

なお、この変更に伴う損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,793	14,149
受取手形及び売掛金	40,168	47,832
たな卸資産	6,538	6,736
未収消費税等	1,337	1,310
繰延税金資産	369	341
その他	577	846
貸倒引当金	△287	△226
流動資産合計	61,497	70,989
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,429	2,462
減価償却累計額	△1,630	△1,689
建物及び構築物（純額）	798	773
機械装置及び運搬具	812	937
減価償却累計額	△471	△584
機械装置及び運搬具（純額）	340	353
土地	1,663	1,663
その他	610	644
減価償却累計額	△442	△468
その他（純額）	167	175
有形固定資産合計	2,970	2,965
無形固定資産		
ソフトウェア	250	224
その他	45	35
無形固定資産合計	295	259
投資その他の資産		
投資有価証券	455	608
繰延税金資産	217	212
保険積立金	332	406
投資不動産	401	394
その他	489	413
貸倒引当金	△80	△95
投資その他の資産合計	1,816	1,940
固定資産合計	5,082	5,165
資産合計	66,579	76,154

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30,491	37,294
短期借入金	—	84
未払法人税等	912	359
賞与引当金	222	408
役員賞与引当金	—	49
関連会社整理損失引当金	86	86
その他	2,002	1,987
流動負債合計	33,716	40,271
固定負債		
退職給付引当金	79	74
その他	99	69
固定負債合計	179	143
負債合計	33,895	40,414
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,142	2,142
資本剰余金	3,335	3,335
利益剰余金	28,180	30,051
自己株式	△694	△694
株主資本合計	32,964	34,835
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45	106
繰延ヘッジ損益	△3	△0
為替換算調整勘定	△509	568
その他の包括利益累計額合計	△467	673
少数株主持分	186	231
純資産合計	32,683	35,740
負債純資産合計	66,579	76,154

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	102,288	108,469
売上原価	92,174	97,277
売上総利益	10,113	11,192
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	2,435	2,599
役員報酬	165	142
運賃及び荷造費	815	941
法定福利費	333	379
旅費及び交通費	414	492
減価償却費	129	133
賞与引当金繰入額	282	385
役員賞与引当金繰入額	49	49
退職給付費用	176	167
貸倒引当金繰入額	26	102
その他	1,492	1,690
販売費及び一般管理費合計	6,321	7,084
営業利益	3,791	4,107
営業外収益		
受取利息	13	13
受取配当金	12	5
負ののれん償却額	63	—
為替差益	117	191
その他	50	91
営業外収益合計	258	302
営業外費用		
支払利息	1	5
持分法による投資損失	46	1
貸貸費用	17	16
その他	23	8
営業外費用合計	88	31
経常利益	3,961	4,378
特別利益		
投資有価証券売却益	24	5
特別利益合計	24	5
特別損失		
投資有価証券売却損	45	—
投資有価証券評価損	43	5
出資金売却損	11	—
子会社清算損	1	—
関連会社整理損失引当金繰入額	186	—
特別損失合計	287	5
税金等調整前四半期純利益	3,698	4,378

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
法人税等	1,291	1,345
少数株主損益調整前四半期純利益	2,406	3,033
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△14	16
四半期純利益	2,420	3,017

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,406	3,033
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17	60
繰延ヘッジ損益	△7	2
為替換算調整勘定	224	1,106
持分法適用会社に対する持分相当額	6	△0
その他の包括利益合計	205	1,169
四半期包括利益	2,611	4,203
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,625	4,158
少数株主に係る四半期包括利益	△14	44

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,698	4,378
減価償却費	181	199
子会社清算損益(△は益)	1	—
投資有価証券売却損益(△は益)	21	△5
投資有価証券評価損益(△は益)	43	5
負ののれん償却額	△63	—
出資金売却損	11	—
持分法による投資損益(△は益)	46	1
貸倒引当金の増減額(△は減少)	26	△73
受取利息及び受取配当金	△26	△19
関連会社整理損失引当金の増減額(△は減少)	186	—
売上債権の増減額(△は増加)	△10,397	△5,739
たな卸資産の増減額(△は増加)	△720	145
仕入債務の増減額(△は減少)	5,645	4,911
未収消費税等の増減額(△は増加)	△134	27
その他	533	△94
小計	△948	3,736
利息及び配当金の受取額	26	19
利息の支払額	△1	△5
法人税等の支払額	△1,442	△1,920
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,365	1,830
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△118	△102
無形固定資産の取得による支出	△104	△104
投資有価証券の取得による支出	△14	△91
投資有価証券の売却による収入	149	14
出資金の回収による収入	114	—
貸付けによる支出	△200	—
貸付金の回収による収入	118	0
その他	55	10
投資活動によるキャッシュ・フロー	1	△272
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△159	80
配当金の支払額	△813	△1,139
その他	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△973	△1,059
現金及び現金同等物に係る換算差額	170	858
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△3,167	1,356
現金及び現金同等物の期首残高	12,735	12,793
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,567	14,149

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

報告セグメントごとの売上高及び利益または損失の金額に関する情報

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	中国	その他 アジア	欧米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	64,305	26,308	9,885	1,788	102,288	—	102,288
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	19,305	9,152	3,021	99	31,578	(31,578)	—
計	83,610	35,461	12,907	1,887	133,866	(31,578)	102,288
セグメント利益	2,364	915	322	48	3,652	139	3,791

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国または地域は、次のとおりであります。

(1) 中国……………中国(香港を含む)

(2) その他アジア…台湾、韓国、インド、東南アジア

(3) 欧米……………USA、チェコ

当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額
	日本	中国	その他 アジア	欧米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	54,311	36,855	14,824	2,478	108,469	—	108,469
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	30,234	6,262	3,047	183	39,728	(39,728)	—
計	84,545	43,118	17,872	2,662	148,198	(39,728)	108,469
セグメント利益	1,654	1,766	343	75	3,841	266	4,107

(注) 1. セグメント利益(営業利益)の調整額は、セグメント間の消去額を記載しております。

2. 日本以外の各セグメントに属する国または地域は、次のとおりであります。

(1) 中国……………中国(香港を含む)

(2) その他アジア…台湾、韓国、インド、東南アジア

(3) 欧米……………USA、チェコ

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

海外売上高

前第3四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上高（百万円）	29,353	12,955	1,827	44,136
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	102,288
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	28.7	12.7	1.8	43.2

(注) 国または地域の区分の方法及び各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。

① 国または地域の区分の方法……………地理的近接度による。

② 各区分に属する主な国または地域……………中国（香港を含む）

その他アジア：台湾、韓国、インド、東南アジア

当第3四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）

	中国	その他アジア	その他	合計
I 海外売上高（百万円）	39,269	20,414	2,827	62,510
II 連結売上高（百万円）	—	—	—	108,469
III 海外売上高の連結売上高に占める割合（%）	36.2	18.8	2.6	57.6

(注) 国または地域の区分の方法及び各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。

① 国または地域の区分の方法……………地理的近接度による。

② 各区分に属する主な国または地域……………中国（香港を含む）

その他アジア：台湾、韓国、インド、東南アジア